

山口県感染症発生週報 (第18週:2023年5月1日～5月7日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:2例(下関1、宇部1)

【4類感染症】

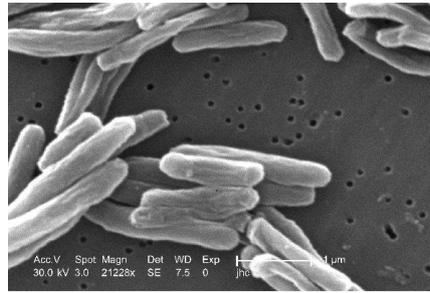
・SFTS(重症熱性血小板減少症候群):1例(柳井)

【5類感染症】

・梅毒:2例(防府1、山口1)

【新型コロナウイルス等感染症】

・新型コロナウイルス感染症:516例(下関76、岩国38、柳井12、周南111、防府33、山口50、宇部71、長門14、萩12、フォローアップセンター99)



結核菌 CDC/ Dr. Ray Butler; Janice Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:県全体では報告数は減少しましたが、一部の地域で報告数が増加しました。迅速検査診断結果でA型陽性が61例、臨床診断・型不明が40例ありました。

・RSウイルス感染症:県全体で発生が多い状況です。下関、岩国、周南、山口、宇部で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	16週	17週	18週	疾患名	16週	17週	18週
インフルエンザ	165	110	101	ヘルパンギーナ	15	19	25
RSウイルス感染症	75	54	72	流行性耳下腺炎	3	2	1
咽頭結膜熱	8	7	7	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	31	28	流行性角結膜炎	0	1	2
感染性胃腸炎	169	201	140	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	7	3	3	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	0	2	1	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	1	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	15	22	10	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	25	2	0	7	28	31	8	0	0	101
RSウイルス感染症	37	5	0	15	1	5	8	0	1	72
咽頭結膜熱	0	1	0	5	1	0	0	0	0	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	5	0	18	1	1	0	0	0	28
感染性胃腸炎	13	12	1	50	4	10	33	4	13	140
水痘	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
手足口病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
突発性発しん	3	0	0	2	0	0	4	0	1	10
ヘルパンギーナ	9	0	0	6	1	0	6	3	0	25
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の5類変更に伴い、全数把握から定点把握へ移行し、感染者数等の集計結果の公表が毎日から週ごととなりました。(参考:県新型コロナウイルス感染症対策室HP (<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/19/100332.html>))

※初回の週ごとの集計結果(5月8日～14日の報告分)は、令和5年5月17日夕方頃、他感染症と同時に当センターの週報ページ等での公表を予定しています。

4 病原体検出等情報

・SFTSウイルス(検体採取週 第18週):血液から(診断名:SFTS疑い)